第１１号　　能代市立二ツ井小学校　　令和４年６月１７日

校報 ふたついの子

◇みんな仲良し　夢ある子ども◇
ふるさと大好き、ふれ合い支える子
たのしく学び、考える子
つよい心で、やさしい子
いつもすこやか、元気な子

発行責任者
二ツ井小学校
校長　安部芳幸

なかよし班活動でおこないました
「人権の花」運動の植栽活動
～やさしさと思いやりの心を育みます～

協力してきれいに植栽しました

６月３日（金）の５校時、秋田県北地域人権啓発ネットワーク協議会と能代市企画部市民活力振興課の主催で、「人権の花」運動の植栽活動を行いました。

この活動は、次世代を担う子どもたちが、互いに協力し合いながら花を育てることによって、生命の尊さを実感し、その中でやさしさと思いやりの心を育むことや、子どもたちが育てた花を地域の人たちに観賞してもらったり贈呈したりすることで、家庭や地域社会に人権尊重の精神を普及することを目的としています。

当日は、能代市人権擁護委員、能代市企画部市民活力推進課職員、そして地域の方々に協力していただき、なかよし班ごとにプランターに植栽しました。プランターは、学校の玄関前やこみせ通りに並べています。

今後、子どもたちがお花の世話をしていき、地域の方々に贈呈する予定となっています。

赤十字活動表彰されました

能代市立二ツ井小学校様
多年にわたりホーム学事業の進展に尽されました多大の功績をたたえその功労に対し色紙の表を表しここに銀色有功章を贈ります
令和四年三月三十一日
日本赤十字社

これまでの赤十字活動が評価され、日本赤十字社より「銀色有功章」をいただきました。おめでとうございます。

雑巾の寄付
地域の方へ感謝！

今年も地域の方から雑巾50枚を寄付していただきました。毎年いただいており、コロナ禍で学校内の消毒の回数が増えている中、非常にありがたく思います。寄付してくださった方は「また作ったら持ってきます。」とおっしゃっていました。

二ツ井小の子どもたちは、本当に地域の方々から支えられて育っています。ありがとうございます。

栄光の記録
～おめでとうございます～

◆６月５日（日）◆
第４２回高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会
能代市予選（野球）　準優勝

◆６月５日（日）◆
第２回似鳥杯争奪少年剣道大会
◇高学年団体の部　優勝
細川 結生さん（６－１）
佐原 夏槻さん（６－２）
細川 莉子さん（６－２）

◆６月１１日（土）◆
能代山本小学生陸上競技大会
◇５年１００Ｍ
２位　金野 友亮さん（５－１）
◇５年１０００Ｍ
１位　大谷 時斗さん（５－１）
◇５・６年１０００Ｍ
６位　大谷 時斗さん（５－１）
◇走り幅跳び
１位　藤田 蒼生さん（５－１）
◇ジャベリックボール投げ
１位　藤田 蒼生さん（５－１）
◇５・６年４００Ｍリレー
３位　金野 友亮さん（５－１）

おめでとうございます！

発見！ みんな仲良し　夢ある子ども　４

５年生の宿泊体験学習に一緒に行き、２日目は「豆腐作り体験」に参加。松岡食品（八峰町）の松岡清悦さんから豆腐作りを教わりました。

活動が終わり、バスに乗って帰って行った子どもたちを最後まで見送ってくださった松岡さん。別れ際に私にこんなことを話してくださいました。

「二ツ井小の子どもたちは、どこの小学校の子どもよりも素直に話を聞いてくれる。なずきながら真剣に聞いてくれるから、嬉しくなってしまう。二ツ井小の子どもたちからたくさん元気をもらって、今日はとてもいい日になった。」と…

子どもたちの反応やよい表情は、たくさんの人たちに元気を与えています。地域の人へのあいさつや何気ない言葉かけも同様です。

お世話になっている方々や支えてくださっている方々への感謝の気持ちを、素直に伝えることができる二ツ井小の子どもであってほしいと願っています。

松岡　清悦　さん

□■あとがき■□

気象庁によると、６月15日（水）、東北北部が梅雨入りしました。

雨といったらカエルですが、日本国内に生息するカエルは48種類いるそうです。

では、なぜカエルは鳴くのでしょうか。それは、繁殖するため（オスがメスを呼ぶため）です。

鳴いているのは主にオスということになりますね。